

11. ビートルベットをつくろう！

○ねらい：里山の手入れで出たたくさんの落ち葉。また林の中にある枯れ木などは、カブトムシやクワガタムシの幼虫が育つ場所になっています。カブトムシやクワガタムシは、里山でどんな生活をしているのでしょうか。林の中にこれらが卵を産む場所（ビートルベット）をつくって、その生活を調べてみましょう。

●対象地：柏木公園・弥富公園南側樹林地ほか

ビートルベットってなに？

里山にはいろいろな生きものがすんでいます。中でもそのシンボルともいえる昆虫に、カブトムシやクワガタムシがあります。

カブトムシやコガネムシなどの甲虫類（ビートル）は、林の中の落ち葉が積った中に卵を産み、この中で腐葉土（腐った葉）を食べ、成虫になるまで育ちます。またクワガタムシは、枯れ木の中に卵を産み、朽木（腐った木や枯れた木）を食べながら、その中で育ちます。

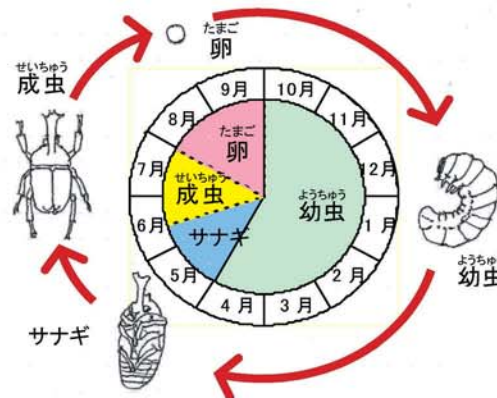
このように甲虫類は、腐葉土や枯れ木を好みますから、落ち葉や枯れ木でつくった肥料置場は、ビートルベット（甲虫類の生育場所）としても最適なのです。

カブトムシの産卵と腐葉土づくりに向く木

- ◎ 向く木：コナラ・アベマキ・アラカシなど、広葉樹（※）の葉
- やや向く木：タケ・ササの葉や木の小枝
- × 向かない木：マツ・スギ・ヒノキの葉や太い枝

※広葉樹：葉が平たく広がりのある木。これに対し葉が針のように細長い木が針葉樹。

カブトムシの一生



クワガタムシの一生



●林の中につくったビートルベット

ビートルベットのつくりかた

- ① 林の中にビートルベットをつくる場所を決めます。
- ② 落ち葉を積んでおくと、自然に腐っていき、1年で三分の一くらいになります。
- ③ ベットの周りを枯れ枝や伐採した木で囲んだり、落ち葉の上に枯れ木を置くことで、カブトムシやクワガタムシが卵を産みやすい環境をつくります。